

12月定例会は48名が傍聴

傍聴者の声

12月定例会では、傍聴の人数制限を解除したこともあり、一般質問が行われた2日間では48名の方々が傍聴されました。アンケートでいただいた感想やご意見などの一部を紹介します。



初めて議会を傍聴しましたが、市長をはじめ、たくさんの方がしっかりと準備をして、この場に臨んでいる様子を見て感動しました



議会を土日も開会し、広く市民に開けた議会になってほしいです



会派を問わず活発な意見を期待します



アクリルパネルがあるので、マスクを外してもいいのでは？発言が聞き取りづらいです

今回、アンケートにご回答いただき、ありがとうございました。傍聴は、市民の皆さんが選んだ議員の活動や市政の動きを知っていただく絶好の機会です。ぜひ、次回3月の定例会の傍聴にお越しいただければ幸いです。

基地対策 特別委員会

F-35Aの訓練視察について

F-35Aと現行F-15の騒音を比較

令和3年11月19日、航空自衛隊小松基地に配備計画のある最新鋭ステルス戦闘機F-35Aを視察した。

F-35Aは11月8日、空自三沢基地から小松基地に8機飛来し、11月26日まで訓練を行っていた。

視察当日は、天候にも恵まれ、現行のF-15とF-35Aの着陸を近距離で見学することができた。着陸時の騒音を比較確認したところ、大きな違いは感じられなかった。

見学後、基地司令を表敬訪問し、日本海側唯一の戦闘機部隊が所在する小松基地が、空の守りを固めるため、日夜訓練に励んでいる様子を伺うことができた。

引き続き、市民の安全安心な暮らしのために、今後の動向を注視していきたい。



記念撮影の様子



基地司令と活発な意見交換を行いました

委員会レポート